
チャレンジデー2015ニュース【 2015/5/19号 】

2015/5/19号

今回のメールニュースは

- 【1.チャレンジデー アワードについて】
- 【2.ベストPR賞／広報アイデア賞の報告について】
- 【3.集計システムのテスト予備日について】

以上3点です。

【1.チャレンジデー アワードについて】

チャレンジデーでは、毎年優れた成果を収めた自治体を表彰する「チャレンジデー アワード」を設けております。
各賞の内容については以下のとおりです。
関係者の皆様にもお知らせいただき、受賞を目指して頑張ってください。

■チャレンジデー大賞

実施自治体のうち、最も参加率が高かった自治体

■新人賞

初実施の自治体のうち、最も参加率が高かった自治体
(チャレンジデー2015の対象は20自治体です。)

■参加率アップ賞

チャレンジデー2014の参加率と比較し、最も参加率がアップした自治体
(チャレンジデー2015の対象は108自治体です。)

■ベストPR賞

最も多く新聞や雑誌・テレビ等に取り上げられた自治体

■広報アイデア賞

ユニークな方法でチャレンジデーを広報した自治体

※「チャレンジデー2014レポート」に前回の結果を報告しておりますので
ご覧ください。

【2.ベストPR賞／広報アイデア賞の報告について】

「ベストPR賞」と「広報アイデア賞」は、広報活動の成果とユニークな
取組みについて、報告をお願いしております。

つきましては、添付の「報告用紙」にてご報告をお願いします。

※「ベストPR賞」は報告必須、「広報アイデア賞」は任意提出です。

【提出期限:6月5日(金)】

【3.集計システムのテスト予備日について】

5/13(水)の参加率集計システムテストにご協力をいただき、
ありがとうございました。

おかげさまで、滞りなくテストを実施できましたので、
テスト予備日として予定しておりました5/20(水)は
集計テストを行わないことにいたします。

チャレンジデー当日(13時、17時、22時)の参加人数報告も
同様の方法で行いますので、ご協力をお願いいたします。

本メールは、チャレンジデー2015実施自治体の関係者にお送りしています。

メールアドレスやご担当者が変更の場合には、担当までご連絡いただくか、
各自治体ページにログインいただき、変更していただければ幸いに存じます。

その他、ご不明な点やご相談等ございましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。

～SSFでは、チャレンジデーを通して、実施自治体とのパートナーシップを促進し、
「スポーツ・フォー・エブリワン」社会の実現を目指します～

笹川スポーツ財団 研究調査グループ
チャレンジデー担当
有田/小淵/上(カミ)

※本メールへの返信はできませんので、チャレンジデー担当へのメールは
cday@ssf.or.jp へお願いいたします。

笹川スポーツ財団公式facebookもご覧ください。
<http://www.facebook.com/ssf.jp>

〒107-6011
東京都港区赤坂1-12-32アーク森ビル11階
TEL:03-5545-3303 FAX:03-5545-3305
Email: cday@ssf.or.jp
HP: <http://www.ssf.or.jp>
